

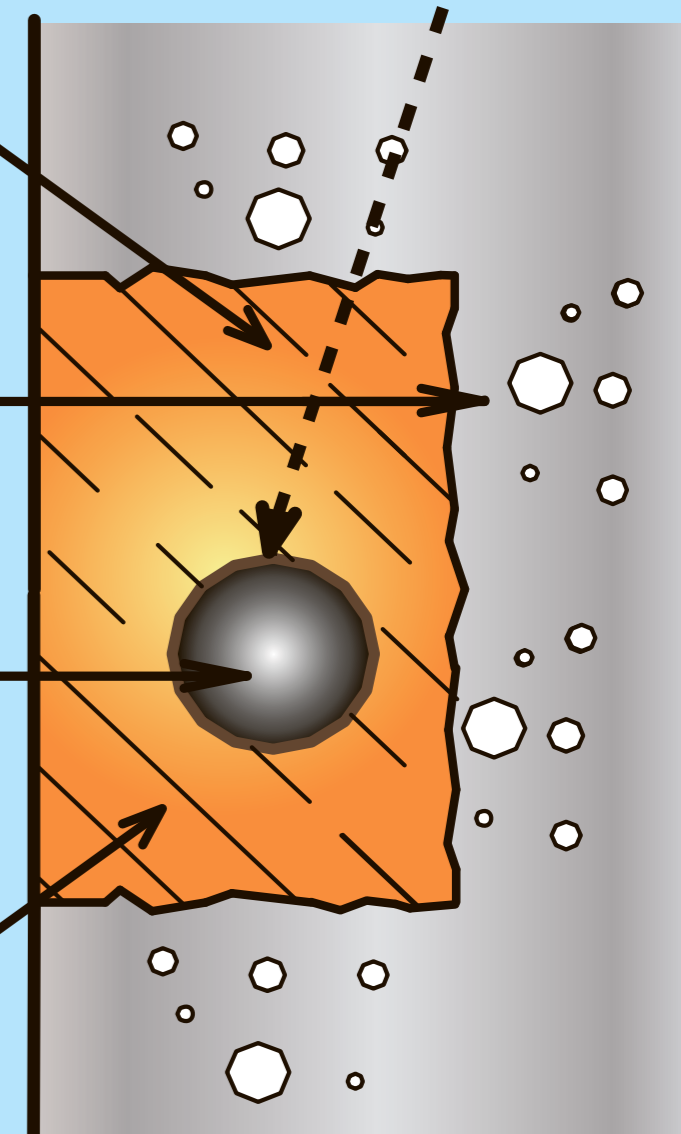
亜硝酸リチウム併用型断面修復工法 リハビリ断面修復工法



工法概念図

- ①不良部はつり除去
- ②亜硝酸リチウム系表面含侵材塗布
- ③亜硝酸リチウム含有ポリマーセメントペースト塗布
- ④亜硝酸リチウム含有ポリマーセメントモルタル埋め戻し

既設鉄筋



工法概要

塩害や中性化によって生じたコンクリートの浮き・剥離箇所をはつりとり、亜硝酸リチウムを含有したポリマーセメントモルタルで修復する工法です。亜硝酸イオンの防錆効果を物理的に直接供給することができます。

期待される効果

【劣化部、劣化因子の除去】

コンクリート中に含まれる塩化物イオンを、かぶりコンクリートごと除去することができます。



【鉄筋腐食の抑制】

腐食が進行している鉄筋表面に直接、防錆材の亜硝酸リチウムを塗布することができます。また、ポリマーセメントモルタルにも亜硝酸リチウムを含有する事で鉄筋腐食を抑制することができます。

【マクロセル腐食の抑制】

断面修復材のポリマーセメントモルタルにも亜硝酸リチウムを高濃度に混入することにより、補修境界部付近でのマクロセル腐食を抑制することができます。

施行手順



①はつり工



②鉄筋ケレン



③プライマー・ペースト塗布



④断面修復